

(一般情報)

若手いちご生産者の経営安定に向けて

～青年農業者等スキルアップ研修の開催～

安房農業事務所改良普及課 令和3年6月16日発

安房地域では、近年、いちごの栽培を開始した若手生産者が増えており、地域で担い手として定着していくためには、安定的に収量を確保することが重要です。そこで、農業事務所では13名の若手生産者を対象に、いちご栽培に必要な基本的な知識や技術を習得することを目的とした研修会を年4回計画しました。

第1回の研修会は、いちごの育苗をテーマに暖地園芸研究所で6月10日に開催し、講義といちご育苗ハウスの視察を行いました。当日は11名が参加し、「充実した苗を育成し、適期に定植することの重要性が理解できた」との声が聞かれた他、参加者同士の活発な意見交換が行われ、有意義な研修会となりました。次回以降は、定植後の管理、病虫害防除等をテーマに開催予定です。

農業事務所では、今後も若手生産者の経営安定に向けて支援を続けていきます。



農林総合研究センター研究員
による講義



いちご育苗ハウスの視察